

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	干潟造成に活用した浚渫土砂中の炭素の残存に関する調査
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和4年5月27日
履行期間（至）	令和4年12月21日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 坂 克人 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和4年5月27日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	いであ（株）
	代表取締役社長 田畑 彰久
	東京都世田谷区駒沢3-15-1
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は炭素封じ込め効果が高い造成干潟の設計条件を明らかにするため、浚渫土砂を利用した造成干潟で現地調査を行い、浚渫土砂中の炭素の残存に関する調査・検討を実施する業務である。</p> <p>本業務の実施にあたっては、造成干潟の構造を理解した上で、一般的な底質の鉛直分布調査より深い深度の底泥試料を採取し、覆砂層下に埋設された浚渫土砂中の有機物の分解特性を把握する必要があることから、業務の実施にあたって、干潟造成手法、底質調査、土壌有機物に関する技術的な専門知識など広範かつ最新の知見に加え、炭素残存率が高い造成干潟の設計条件を明らかにするための調査を確実に実施するため企画・実施には柔軟な発想力・企画力が要求されることから、簡易型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した25者のうち、3者から技術提案があり、業務実施条件を満たした3者の業務実績及び技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人が、本業務を遂行するのに最もふさわしい法人であると判断された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥6,039,000
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥5,940,000
落札率	98.36%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

1. 業務名 干潟造成に活用した浚渫土砂中の炭素の残存に関する調査
2. 特定した提案者 いであ株式会社
3. 特定した提案者の住所 東京都世田谷区駒沢三丁目15番1号
4. 特定した提案者の代表者氏名 田畑 彰久
5. 特定日 令和 4年 5月10日

項 目	配点	復建調査設計 株式会社 東 京支社	いであ株式会 社	株式会社東京 久栄	
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5	5	5	
2. 業務実績					
同種又は類似業務の実績	5	5	5	5	
3. 業務成績及び表彰	10	9	10	3	
「配置予定管理技術者」の平成29年度から令和2年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4	5	3	
「配置予定管理技術者」の平成29年度から令和2年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	5	5	0	
4. 技術提案書の内容	120	72.000	84.000	62.000	
1)実施方針・業務フロー	30	18.000	18.000	14.000	
2)特定テーマに関する技術提案	90	54.000	66.000	48.000	
特定テーマ					
炭素の残存に関する検討における工夫および留意点	90	54.000	66.000	48.000	
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	91.00	104.00	75.00	